

会 議 録

会 議 名	第4回 和泉市総合計画審議会
開催日時	平成28年1月29日（金）午後2時から午後4時まで
開催場所	和泉市役所3号館市議会委員会室
出席委員	<p>(委員) 山本秀明委員、石原日出子委員、末下広幸委員、松田義人委員、岡博子委員、今城巧副会長、阪口吉男委員、西田清委員、松田良輝委員、浅井雅昭委員、椎場光穂委員、山本益也委員、橋本良孝委員、岡本雅彦委員、今川晃会長、村上あかね委員、篠原賢太郎委員、菊池隆夫委員、佐藤英治委員、戸江雅一委員</p> <p style="text-align: right;">※上西恵子委員は欠席</p> <p>(事務局) 宮崎副市長、森吉公室長、黒木理事、小泉政策企画室長、佐々木企画経営担当課長、門林総括主査、蓮池主査、樋川主事</p>
議事次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 第4次総合計画の総括について 2 第5次和泉市総合計画（案）の検討について 3 今後のスケジュール（予定）について 4 その他
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・会議次第 ・資料1 第4次総合計画の総括について ・資料2 第4次総合計画 成果指標達成度一覧 ・資料3 第5次総合計画(案)へのご意見 ・資料4 アンケート年齢別結果 ・資料5 第5次総合計画(案)ご意見に対する回答 補足資料 ・資料6 今後のスケジュール（予定）
会議の要旨	<ul style="list-style-type: none"> ・第4次総合計画の総括について説明を行った。 ・第5次総合計画(案)について検討を行った。
会議録の作成方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 要点記録
記録内容の確認方法	<input type="checkbox"/> 会議の議長の確認を得ている <input checked="" type="checkbox"/> 出席した委員全員の確認を得ている <input type="checkbox"/> その他（ ）
その他の必要事項	傍聴者 2名

発言者	審 議 内 容 (文中敬称略)
司会	<p>■ 開会</p> <p>大変長らくお待たせしました。定刻となりましたので、ただ今から、第4回和泉市総合計画審議会を開催させていただきます。委員の皆様方におかれましては公私ご多用のところ、また、雨で足元の悪いところを本委員会にご出席賜り、厚く御礼申し上げます。</p> <p>本日の会議は、上西委員がご欠席ですが、委員の半数以上が出席ですので、会議は有効に成立しておりますことをご報告いたします。</p> <p>続きまして、お配りしています資料の確認をさせていただきます。</p> <p>(資料確認)</p> <p>以上、資料の不足等、ございませんでしょうか。</p> <p>(不足等、なし)</p> <p>ここで、会議録の作成について、改めて説明させていただきます。</p> <p>本会議では、会議録作成のため、発言内容を録音させていただきますが、会議録作成後は録音内容を消去いたします。録音のため、お手数ですが、ご発言の際はマイクのご使用をお願いいたします。</p> <p>また、会議録については、発言者の氏名を公表して作成しますことをご了承願います。</p> <p>それでは、これより議事進行は今川会長をお願いいたします。どうぞ、よろしくお願いいたします。</p>
今川会長	<p>改めまして、本年もどうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>年が明けまして、本審議会も今回で4回目となります。前回の会議では、「総合戦略(案)及び人口ビジョン(案)」に対してご意見をいただき、その後、それらのご意見を踏まえて「答申」を作成し、市長に提出させていただきました。</p> <p>委員の皆さまには、多大なるご協力を賜り、誠にありがとうございました。市では、本審議会の答申を受け、昨年12月28日に「総合戦略及び人口ビジョン」を策定した旨、お聞きしているところです。</p> <p>さて、本日から、第5次総合計画(案)のうち、総合戦略に記載されていない、また議論が行われていない部分について審議を進めたいと思います。</p> <p>その審議に入ります前に、これまでの総合計画、「第4次総合計画」に基づいて和泉市が取り組んできた成果や計画の評価・検証等について説明させていただきます。そして、それを踏まえ、どのように第5次総合計画に活かしていくのかということを中心に確認したいと考えています。</p> <p>その後、引き続いて第5次総合計画(案)について議論を進めます。</p> <p>それでは、次第に従いまして会議を進めさせていただきますが、本日の会議は、16時までを目処に進めたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p>
今川会長	<p>■ 第4次総合計画の総括について</p> <p>それでは、「案件1 第4次総合計画の総括」について、事務局より説明をお願いします。</p>

事務局	(資料1について説明)
今川会長	ただいまの説明について、ご意見、ご質問がありましたらお願いいたします。
岡委員	<p>◆ P8 住環境づくりの課題について</p> <p>8ページの「第4章 市民が安全で安心して暮らせるまち」の中で「②住環境づくり ★ 達成度 27.3%」とあり「市街化調整区域における開発行為の許可等に関する事務の権限移譲」等が挙げられていますが、防災の関係で、【今後の課題】の中に「引き続き、建築物の耐震化や～」と書かれているにも関わらず、住環境のところに建築物の耐震化に関する記述が全くありません。</p> <p>「②住環境づくり」について、すでに和泉市は民間建物の耐震助成を大阪府と共同で行っていると思いますし、東南海地震等も考えて、民間建物の耐震化を進めていくという計画もあると思います。そうしますと、第4次総合計画の中にもそういう計画があったのではないかと思います。残り3ヶ月ということでここはこれで良いとしても、【今後の課題】の中に「建築物の耐震化」があり、公共建築物を念頭に置かれていると思いますが、一方で民間建築物の耐震化が制度はあっても進み具合が遅いという状況があるので、この課題の中に「民間建築物の耐震化をさらに推進する」という内容も入れていただきたいと思います。</p>
今川会長	事務局から何かありますか。
事務局	確かに、「②住環境づくり」の中に建物の耐震化の取組みを記載していません。こちらを入れなかったのは、9ページの【主な成果指標】の「4206 建築物の耐震化率」の結果が35.7%で数値の評価が「×」となってしまう、達成率が低調となったためです。これについては、第5次総合計画(案)の87ページ「重点施策30」の「住宅の耐震化支援の推進」で取り組んでいきたいと考えています。
今川会長	<p>よろしいでしょうか。またご意見があれば、第5次総合計画の議論のところでご発言いただきたいと思います。</p> <p>その他、ご意見、ご質問はございますか。</p>
佐藤委員	<p>◆ 達成度とプライオリティの関係、原因と対策、PDCAについて</p> <p>達成度が低いところはプライオリティが低くて、達成度が高いところはプライオリティが高かったということはないのでしょうか。</p> <p>また、5年間行った結果として、原因と対策はしっかりと行われているのでしょうか。</p> <p>それから、PDCAが上手くいかなかったと書かれていますが、PDCAは定期的に回すもので後から取り組んでも手遅れになります。PDCAはいつから回されたのでしょうか。</p>
事務局	PDCAについては、250の成果指標に基づいて約600の事務事業の評価を行い、予算要求前の事前評価、年度終了後の事後評価という形で、システム上でそれぞれの事務事業につ

<p>佐藤委員</p>	<p>いて達成度や課題等を入力する作業を毎年行ってきました。こちらは行政経営システムということで、各職員が自ら行政経営感覚を持つために各課でマネジメントをするという取り組みを行いました。どうしても自分たちの事業を自分たちで評価するので最終的には上手く回らなかったところがあります。</p> <p>達成度0%はこの5年間で何もしなかったものと市民は捉えます。</p>
<p>事務局</p>	<p>数値だけで捉えられますと、目標が元々高く達成できなかったものもありますし、実際に取り組んでみただけでも成果を上げられなかったという項目もあります。そこは1つの指標としての判断となっており、今回、4ページ以降にどのような取り組みを進めてきたかという事業の説明も入れた上で、必要な説明をさせていただいております。</p>
<p>今川会長</p>	<p>よろしいでしょうか。他にはございませんか。</p>
<p>山本(秀)委員</p>	<p>◆ 達成度の低い項目についての改善策と、PDCAサイクルの徹底について</p> <p>達成度は低い数字が出ていますが、それについては成果指標の設定が初めてであり、適切ではなかったという問題も挙げられており、私もそうだと思います。個々についても例を挙げていますが、少しずつれている部分もあるように思います。その点については、今後、改善していくということですが、どのような形になるのでしょうか。</p> <p>また、PDCA サイクルについては、担当課だけで評価したのでお手盛りになったということの問題点として挙げられており、今後PDCA サイクルの徹底を図ると言われていますが、どのような形で徹底させるのでしょうか。具体的に、事務事業の改善という形で、政策目標に直結していない事務事業は見直す形でしっかりと指導していくのか、その点についてのイメージがあるなら教えていただきたいと思います。</p>
<p>事務局</p>	<p>PDCA サイクルについては、第4次総合計画ではシステムに入力するようになっていましたが、第5次総合計画では、重点施策について各担当課にヒアリング等を行い、内容や進捗状況等を含めて企画サイドで把握し、進捗状況の管理、改善を促したいと思っています。また、達成度が低く、内部でのチェックが効かない場合は、外部評価委員会等を通じて客観的な視点から改善を促すような取り組みを進めたいと考えています。</p>
<p>山本(秀)委員</p>	<p>成果指標の付け方についても質問にお答えいただきたいと思います。</p> <p>また、PDCA サイクルについての外部評価について説明がありましたが、今、外部評価を行っている項目は時間も限られていて、少ないようです。本来、事務事業を行うことが目的ではなく、このようなシステムを構築するのは、目的に沿った仕事を的確に行うことを見直すためです。原課としてそれができないのであれば、ある程度分かっている担当課においてしっかりと指導していただかなければならないし、事務事業を見直すという動機づけをどうつけていくかということが重要になるのではないかと思います。</p> <p>お答えいただけるのであれば、お答えいただきたいと思いますし、意見として受け取って</p>

事務局	<p>いただいても結構です。</p> <p>成果指標の設定については、夏頃から原課ヒアリングを行い、設定に取り組んできましたが、総合戦略を12月に策定した際にもいろいろとご意見を頂きました。そのようなご意見を踏まえてやはり設定の仕方をもう少し詰めて内容の濃いものにならなければならないと考え、1月に入って再度、原課ヒアリングを開始したところです。そこで事務局も各課も再度認識を改め、新たな成果指標の設定に取り組んでいます。指標の設定ができましたら、本審議会へご提示したいと考えています。</p> <p>外部評価委員会については、総合計画の達成度を高める目的で、今まで外部の様々な有識者に参画いただいて実施してきましたが、仕組上、達成度の低い事業に絞って評価をするという取組みができなかったと認識しています。今後については、成果指標に基づいて、達成度の低いところに重点的に取組みを促していくような仕組みづくりに取り組んでいきたいと考えています。</p>
今川会長	<p>他はいかがでしょうか。</p> <p>策定された平成19年の時点では、成果指標を設定すること自体が全国の中では先駆的だったのではないかと思います。その上で不十分だったということで、さらに資料1の12ページから「第5次総合計画(案)に向けた改善点」として整理されていますが、改善点を整理する自治体も珍しいと思います。</p> <p>ただ、これを整理されたので、委員からご指摘があったように、きちんと内部評価、外部評価を含めて効果があるように展開できる仕組みを具体的にどう作るかということについて、是非、今後は改善していただければと思います。</p> <p>以上のように、これまでのことについて、今後の改善点も整理されていますので、しっかり行っていただけるよう、その努力に期待したいと思います。</p> <p>第5次総合計画では、こうした第4次総合計画の問題点を踏まえての見直しが図られる旨の説明がありましたので、適切な指標設定と計画の進捗管理により、全庁を挙げて目標達成に向けて取り組んでいただきたいと思います。</p> <p>それでは、次の案件に移ります。</p>
今川会長	<p>■ 第5次和泉市総合計画（案）の検討について</p> <p>「案件2 第5次和泉市総合計画（案）の検討について」に移ります。</p> <p>進め方については、これまでと同様、ある一定の項目で区切りながら、「資料3」に記載されている内容を事務局に説明していただき、その後、ご意見を出された各委員から、意見の補足や事務局の対応方針に対する意見等がある場合はご発言いただきます。その際、各委員におかれましては、時間の関係もごさいますので、端的にご発言いただきますようお願いいたします。</p> <p>なお、「資料3」は、第5次総合計画(案)に対して委員から提出されたすべての意見が掲載されています。総合戦略で審議を終えた重点施策についての意見は省略しています。</p> <p>それでは、まず、資料3の項目1～10について、事務局より説明をお願いします。</p>

事務局	<p>●No.1～10 について (資料3 1～10、資料4について説明)</p>
今川会長	<p>では、ご意見を出された委員の方で補足説明、あるいは事務局の対応方針に対してご意見がございましたらお願いいたします。</p>
菊池委員	<p>◆ No.2 計画期間中の見直しについて</p> <p>No.2、No.3 については、重点施策を「こう変えます」「修正します」ということで、概ね意見が反映されたように思いますが、No.2 の冒頭の「本計画の『将来ビジョン』については、今後 10 年を見据えて設定するものであることから、計画期間中の見直しは行いません」というのはどうなのでしょう。第 4 次総合計画でも前期と後期に分けていて、しかも第 4 次総合計画の結果を見ても目標と乖離しているところが多いと思いますので、やはり途中での修正は必要ではないかと思います。</p> <p>あくまでも第 5 次総合計画を 10 年間行うのは良いのですが、途中の過程で方向性や方法の修正は必要だと思います。10 年間も放っておいたら取り残されてしまうような気がしますので、変更は適宜行った方が良くと思います。我々も言っていることが 100%正解だとは思っていませんが、そのように思います。</p> <p>他のところはきちんと修正されるということで、十分に納得しています。</p>
事務局	<p>資料 1 の 1 ページに【基本構想】【基本計画】【実施計画】のピラミッド図がありますが、第 4 次総合計画においても【基本構想】のところは変更しておらず、後期計画では、成果指標の見直しを等、【基本計画】部分についての見直しを行っています。</p> <p>今回も【基本構想】に当たる「将来ビジョン」では、10 年かけてこのようなまちづくりを目指すという将来都市像を描いています。計画期間の途中で、総合戦略等の終りに見直しの検討が必要になるのではないかと考えていますが、その時は将来都市像を目指す重点施策の取り組み方を見直して、将来都市像の実現のために取り組んでいくものと考えています。そのため、重点施策の方は、必要に応じて見直しを図りますという形で記載しています。</p>
菊池委員	<p>「必要に応じて」という言葉ほど曖昧な言葉はないと思います。やはり、一定の時期を定めて行わなければ機能しないと思いますので、それだけ述べておきたいと思います。</p>
事務局	<p>見直しの件については、PDCA サイクルに関するご意見もありましたが、重点施策の取り組みについては毎年、こちらで進行管理、確認チェック等を行います。また、今回は総合戦略と同じタイミングで策定していますが、総合戦略が平成 31 年度末で終了した時点で総合戦略の総括をする必要があると思っており、それが計画期間の真ん中になりますので、その時点での見直しは検討していく形になると思っています。</p>
今川会長	<p>検討見直しは総合戦略と合わせて行うことと、毎年評価をしながら改善するというところで</p>

	<p>す。ただ、将来の方針、まちづくりの目標については変更しないということで、よろしいでしょうか。</p> <p>他にご意見はございませんか。</p> <p>それでは、ご意見を出されなかった委員の方から、No.1～10についてご質問、ご意見がございましたらお願いします。</p>
佐藤委員	<p>◆ No.5 教師に対するICT教育について</p> <p>私が意見を出した No.5 について、ICT(情報通信技術)の具体的な活用例として「教育現場での ICT の利用」と書かれていますが、高額の電子ボードを購入しても先生方が使い切れなくて埃を被った状態になっているものもあるという話を聞いています。今や幼稚園児でもタブレットを使っている時代ですので、教育委員会は ICT に弱い先生をきちんと教育してもらわなければ、時代に取り残されてしまうのではないかと心配しています。今は子どもたちの方が何でも知っていますので、指導する先生方の教育も必要だと思います。</p>
事務局	<p>教育委員会の方にも伝えさせていただきますが、日々、先生方も研鑽していただいていると思います。ICT の活用については、市では今年度、大きな教育方針として「教育大綱」を定め、その実現に向けて教育委員会で「教育振興基本計画」を作成中です。その中に ICT の活用も入ってくると思われますので、その計画に沿って今後の事業は展開されるものと考えています。教育委員会でも事業の進行管理を行うと聞いていますので、その中で先生方の技術の向上も図られるのではないかと考えています。</p>
今川会長	<p>その他の委員の方々は、No.1～10についてご意見、ご質問等はございませんか。よろしいでしょうか。</p> <p>(意見等、なし)</p> <p>また、思い出したこと等がありましたら、ご発言いただくということで、先に進めたいと思います。</p> <p>それでは、No.11～19について、事務局から説明をお願いします。</p> <p>●No.11～19 について (資料3 No.11～19、資料5 について説明)</p> <p>まず、ご意見を出された委員からご質問や対応方針についてご意見がございましたら、お願いいたします。</p> <p>(意見等、なし)</p> <p>それでは、それ以外の委員の方も含めまして、ご意見がございましたらお願いいたします。よろしいでしょうか。</p> <p>(質問、意見等、なし)</p> <p>それでは、次に進みたいと思います。事務局から No.20～24 の説明をお願いします。</p>

事務局	<p>●No.20～24 について (資料3 No.20～24 について説明)</p>
今川会長	<p>それでは、No.20～24 についてご意見を出された委員の方から補足説明、あるいは対応方針についてのご意見がありましたらお願いします。</p>
椎場委員	<p>◆ No.25 教育における具体的な目標について No.23、25 について意見を出しましたが、特に No.25 については、できれば、「将来、和泉市からオリンピックの選手を出す」とか「学力が全国レベルで何位までに入る」等、そういう具体的な目標を出していただきたいと思います。それは達成度が仮に 50%でも良いと思います。そうしなければ、何も目標が掴めないような気がします。 月に1～2回子どもたちと一緒に遊ぶ「げんきっ子プラザ」を行っていますが、そういうところを見ると、できれば具体的にそのような目標を掲げていただいた方が良いのではないかと思います。補足説明は要りません。</p>
今川会長	<p>希望ということで承りたいと思います。総合計画に盛り込めない場合でも、何らかの機会に検討されればと思います。 他にご意見はございませんか。(意見等、なし) それでは、意見を出されなかった委員の方々も No.20～24 についてご意見、ご質問がありましたらお願いいたします。</p>
菊池委員	<p>◆ P43「社会に貢献できる人材輩出」の文言について 教育の部分で、43 ページの「第2節 社会に貢献できる人材輩出に向けた教育環境の充実」の「輩出」という言葉を変えてほしいという意見を出したのですが、ここに記載されていません。どうなっていますか。</p>
事務局	<p>教育については次の検討課題になっており、まだ説明していない段階ですので、一旦、No.24 までで進行をお願いしたいと思います。</p>
今川会長	<p>他に No.20～24 について何かご意見はありませんか。 (意見等、なし) それでは、今のご質問を記憶に留めていただきまして、次に移らせていただきます。 No.25～37 について、事務局から説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>●No.25～37 について (資料3 No.25～37 について説明)</p>
今川会長	<p>先ほどの「人材輩出」についての記載はどこかにありましたか。</p>

事務局	記載が漏れていたかもしれませんので、最後にご意見を賜れたらと思います。申し訳ございません。
今川会長	それでは、No.25～37 について、意見を出された委員の方から補足意見や対応方針についてのご質問等がございましたらお願いいたします。
佐藤委員	<p>◆ No.30 学校給食の民間委託について</p> <p>No.30 で学校給食については民間委託されるということですが、民間委託になっても質を落とさずに、温かい給食が食べられるのでしょうか。</p>
事務局	教育委員会ではありませんが、質を落とさずに温かい給食を食べてもらえるように、今後も自立かつ持続可能な自校給食を実施するために導入するものです。
今川会長	よろしいでしょうか。他に、委員の皆さんからご意見、ご質問はございますか。
菊池委員	<p>◆ No.34 子どもの読書環境の充実について</p> <p>No.34 について、どの本を読めば良いのか分からない子どもたちに対して、先生が適切な本を与え、それを子どもたちが読んで、読後感を感想文に書くというのは、子どもが本の内容を理解する中から何かを学び、学んだことを実践していくという効果があると思いますし、それを目標にされていると思います。</p> <p>ただ、確かに、一部はそうだと思いますが、私はむしろ先生の資質によって、子どもが本を読んでどう感じているのか、普通の人を感じるのと、どこにどのような差があるのか、それをしっかりと掴んだ上で子どもをきちんと指導してほしいと考えており、それがここで私が主に言いたい点です。私の意見の書き方も良くなかったかもしれませんが、むしろ先生に理解を深めてほしい、子どもたちの性格をきちんと掴んで指導していただきたいというのが趣旨です。</p>
事務局	<p>先生の方が理解を深めてほしいというご意見ですが、それについては、先生の資質向上等の取組みになると思いますので、46 ページの「重点施策 06」の「具体的な取組み」の「学力向上に向けた学校教育の充実」の 2 つ目にある「教職員は～資質の向上に努め、児童・生徒一人ひとりに応じた指導に取り組み」の中に含まれるものではないかと考えます。</p> <p>また、子どもの読書環境の充実については、「重点施策 07」の「具体的な取組み」に「子どもの読書環境の充実」という項目があり、これについては個別計画である「和泉市子どもの読書活動推進計画」の方で具体的に進めていく形となります。</p> <p>さらに、教職員の資質向上については、教育委員会の方で、現在、策定中の「教育振興基本計画」の中に盛り込むような形になっています。</p>
今川会長	よろしいでしょうか。先生が個々の子どもにふさわしい読書活動を通じて、教育を進めるという今のご意見は「和泉市子どもの読書活動推進計画」の方に反映させていただきたいと

山本(秀)委員	<p>思いますので、よろしくお願いいたします。 他にご意見、ご質問はございますか。</p> <p>◆ P46～47 就学前教育と道德教育について</p> <p>46 ページの「重点施策 06 社会の変化に対応できる生きる力を育む人づくり」の「具体的な取組み」の中に「幼稚園や保育所において、集団生活を通して、好奇心や探究心を養うことができる教育を推進します」とあり、就学前教育についての目標として好奇心、探求心が掲げられています。一方、「重点施策 07 豊かな心を育む教育の推進」の中に「道德教育の充実」が位置づけられており、就学後の子どもについて述べていると思いますが、やはり、幼児期から道德教育についての位置づけは重要だと思いますので、この中に入れられないかと思います。</p> <p>「重点施策 06 社会の変化に対応できる生きる力を育む人づくり」の中に入れるのは違和感があるかもしれませんが、この「道德教育の充実」は就学後の子どもをイメージしており、道德教育は就学前の子どもにも必要であると考えられますので、46 ページは好奇心や探求心だけに限定して記載するのではなく、道德の部分も位置付けていただければと思います。</p> <p>また、同じく 46 ページの「個性を伸ばす就学前教育の充実」にある「就学前教育を修了した子どもたちが、安心して小学校に入学できる環境を整えます」は具体的に何を意図しているのでしょうか。</p>
事務局	<p>「道德教育の充実」を就学後だけではなく、就学前も入れられないかというご意見については、総合計画の中にはその文言は盛り込んでいませんが、本年度策定した「教育大綱」の「就学前教育の基本方向」の『『生きる力の基礎』の育成』の中に「発達段階に即した指導を行い、社会生活における望ましい習慣や態度を養います」と、道德的などころの表記を盛り込んでいますので、その点について、担当課と調整、検討したいと思います。</p> <p>また、46 ページの「個性を伸ばす就学前教育の充実」の「就学前教育を修了した子どもたちが、安心して小学校に入学できる環境を整えます」という文章については、教育大綱において「幼稚園・保育所・認定こども園と小学校の交流や連携を図って、相互に教育、保育内容の理解を深めて進級できるように」という表現を入れていますが、文言が分かり難いというご指摘でございますので、表現については検討させていただきたいと思います。</p>
山本(秀)委員	<p>つまり、幼稚園・保育所と学校の教職員の方々の連携を強めるという意味でしょうか。</p>
事務局	<p>その通りでございます。これについても「教育大綱」の基本方向の 2 つ目に『『切れ目のない保育・教育』の実現』という項目があり、こちらで「幼稚園・保育所・認定こども園と小学校との交流・連携」、また「就学前教育を修了した子どもたちが、安心して小学校に就学できる環境」の整備を謳っていますので、そちらを盛り込んだ形になっています。</p>
山本委員	<p>分かりました。またご検討ください。</p>

今川会長	<p>検討していただいて、次回、修正があればご提示いただきたいと思います。いずれにしても回答をお願いします。</p> <p>No.25～37 の教育関係について、事前に意見を提出されなかった委員の方々を含めまして、ご意見、ご質問がありましたらお願いいたします。</p>
事務局	<p>◆ 「人材輩出」の表記について</p> <p>先ほど菊池委員から「人材輩出」の文言についての意見の記載がないというご指摘をいただき、大変申し訳ございませんでした。漏れているということですので、ご意見の趣旨について、もう一度ご説明をお願いいたします。</p>
菊池委員	<p>言葉にこだわるようですが、「人材輩出」の「輩出」はそれなりの人物を続けて世に送り出すことを意味します。したがって、このような状況で、それなりの人物として、例えば、総理大臣を何人輩出したとか、オリンピック選手を何人輩出したというのであれば話は別ですが、そうではない場合は、「輩出」というのは大袈裟ではないかと思しますので、もう少し穏やかな表現で十分ではないかと思ます。「輩出」と書くと、どういう市なのかと思われかねないと思ます。</p>
事務局	<p>ご指摘の「輩出」という文言についても、本年度策定しました「教育大綱」の中で「和と礼を重んじ 知・徳・体を備えた 社会に貢献する人材の泉」という基本理念を掲げ、その中で「和泉市は、『確かな学力』『豊かな心』『健康・体力』を備えた、社会に貢献できる人材を『輩出し続けるまち』を目指します」という形で「輩出」という文言を使っています。</p> <p>ここで言っている「輩出」というのは、内閣総理大臣などの歴史上に名を遺すような人物という意味ではなくて、社会に貢献していける人材を絶え間なく和泉市の教育によって生み出し、輩出していくという意味で使っているという状況です。</p>
今川会長	<p>よく使うのは「人材育成」という言葉ですが、強い意味を込めて期待しているのかもしれませんが。</p>
菊池委員	<p>確かに、普通は「育成」です。期待しているのかもしれませんが、やはり「輩出」という言葉の意味はしっかりと捉えておかなければならないと思ます。広辞苑を見ると「それなりの人物を続けて世に送り出すこと」とありますので、確かに、教育委員会では「輩出」という言葉が使われているかもしれませんが、だからと言って広辞苑とかけ離れた解釈で使用するの、市としてはいかがなものかと思ます。それでも「志良し」ということを重点に置くのであればこれ以上はこだわりませんが、世の中一般としてはここで使うべき文字ではないと判断します。</p>
今川会長	<p>ありがとうございます。次回までに検討していただいて、「教育大綱」との整合性もありますので、確認だけはしていただければと思ます。</p>

事務局	<p>ただ、菊池委員が言われたように、意味は皆で共有しておきたいと思います。</p> <p>「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の改正に基づき、今年度、新たに総合教育会議が設けられました。これは市長と教育委員会が協議する会議で、その会議において法律に基づき「教育大綱」を策定しています。その議論の中で、言葉についての議論もたくさんいただきましたが、教育委員の意見も踏まえまして、単に学力の向上を図るだけではなく、社会に出てからも自らの道を拓いて活躍できる子どもたちを育てていきたいという思いで、そのような言葉を使用しています。</p> <p>「輩出」については、決して総理大臣やオリンピック選手等に限定されたものではなく、優れた人物が続いて出るという意味ですので、偉大な人物に限った言葉ではないと認識しており、これについては、事務局としては変更する考えは持っていません。</p>
今川会長	<p>そういう強い気持ちを持ってということでもよろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p> <p>予定の時間がきましたが、No.38 以降は次回に議論するというのもよろしいでしょうか。事務局の都合はよろしいですか。</p>
事務局	はい。
今川会長	<p>それでは、No.38 以降の議論は次回に行いたいと思います。本日の議論の中で意見を言い残した方はおられませんか。(発言なし)</p>
今川会長	<p>■ 今後のスケジュール（予定）について</p> <p>「案件 3 今後のスケジュール(予定)について」に移ります。事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	(資料 6 について説明)
今川会長	ただ今の説明に対して、ご意見、ご質問はございませんか。
佐藤委員	パブリックコメントのまとめは委員に対していつ頃提示されるのでしょうか。
事務局	第 6 回の審議会で審議していただきますので、その時にはお示しして、パブリックコメントの内容、事務局の対応案を踏まえてご審議いただきたいと考えております。
今川会長	<p>ただ今、説明がありましたように、次回の審議会で現在、委員からご提出いただいた意見等について審議を終えたいと思います。</p> <p>その後、市議会での報告を経て、パブリックコメントとなります。従いまして、第 6 回の審議会は 4 月になりますが、日程調整については改めて事務局より照会があると思いま</p>

<p>今川会長</p>	<p>すので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。</p>
<p>事務局</p>	<p>■ その他</p> <p>それでは、最後に、事務局から連絡事項をお願いします。</p> <p>本日は、長時間に渡り、多数のご意見を頂きましてありがとうございました。 本日の会議録につきましては、後日、メール、郵送等でご連絡を差し上げたいと存じますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>それからご報告ですが、平成28年1月からマイナンバー制度が開始となり、それに伴いまして、平成28年からの源泉徴収事務におきまして、マイナンバーの記載が必要となります。これに従いまして、委員の皆様には、お手数ではございますが、次回以降の会議で結構ですので、マイナンバーの通知カードの写しを事務局までご提出くださいますよう、よろしくお願いいたします。</p> <p>なお、次回の会議は、2月12日(金)午後3時から本会場にて開催させていただく予定です。委員皆様におかれましては、たいへんお忙しいとは存じますが、ご出席賜りますよう、よろしくお願いいたします。</p>
<p>今川会長</p>	<p>それでは、次回も引き続きご協力のほど、よろしくお願いいたします。</p> <p>これにて、第4回和泉市総合計画審議会を終了いたします。長時間に渡り誠にありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">以 上</p>